

## 8月3日からの大雨による被害状況等について（第2報）

※ これは速報であり、数値等は今後変わることもあります。

### 1 気象状況 気象庁発表（8/4 13:00）

- 日本海から北陸地方を通って日本の東にのびる前線に向かって暖かく湿った空気が流れ込み、西日本から北日本では大気の状態が不安定となっている。
- 西日本から北日本では4日、局地的に雷を伴った非常に激しい雨が降り、大雨となるところがある。5日12時までの24時間予想雨量は、北陸地方250ミリ、東海地方150ミリ、東北地方、関東甲信地方100ミリ。
- 西日本から北日本では東北地方や北陸地方を中心に土砂災害、河川の増水や氾濫、低い土地の浸水に厳重に警戒し、落雷や竜巻などの激しい突風に注意。西日本や東日本では気温が上昇するため、熱中症にも注意。

### 2 体制等

- 非常体制：東北地整、東北運輸、北陸地整、気象庁
- 警戒体制：本省、近畿地整、北信運輸、国総研、国土地理院
- 注意体制：中部地整、中部運輸

### 3 被害情報等

#### (1)河川（8/4 13:00 時点）

8水系17河川で氾濫。

#### ○国管理河川（3水系3河川）

最上川水系最上川の3か所で氾濫。家屋浸水あり。詳細確認中。

米代川水系米代川の1か所で氾濫。家屋浸水なし。詳細確認中。

梯川水系梯川の1か所で氾濫。詳細確認中。

#### ○県管理河川（7水系14河川）

・青森県が管理する2水系2河川（奥入瀬川水系奥入瀬川、岩木川水系平川）で氾濫。家屋数戸浸水。詳細確認中。

・秋田県が管理する1水系3河川（米代川水系下内川、糠沢川、桧山川）で氾濫。このうち、下内川では、堤防が決壊し、家屋数十戸浸水。詳細確認中。

・山形県が管理する3水系7河川で氾濫。（最上川水系福田川、三合田川、田沢川、月布川、市の沢川、赤川水系西大鳥川、荒川水系荒川）

・福井県が管理する1水系2河川で氾濫。（九頭竜川水系暮見川、皿川）詳細確認中。

## (2) ダム (8/4 13:00 時点)

○洪水調節を実施したダム 56 ダム

うち事前放流を実施しているダム 1 ダム (うち、利水ダム : 1 ダム)

うち事前放流を実施していないダム 55 ダム

## (3) 砂防

○土砂災害 (8/4 14:30 時点)

・ 11 件 (青森県 3、岩手県 2、福島県 1、新潟県 5)

人的被害 負傷者 1 名 (詳細確認中)

人家被害 一部損壊 5 戸 (新潟県 5 戸)

※山形県、新潟県他、発生状況確認中。

○土砂災害警戒情報 (8/4 14:00 時点)

10 県 119 市町村に発表

(青森県、岩手県、秋田県、山形県、福島県、新潟県、富山県、石川県、  
福井県、岐阜県)

※7 県 49 市町村で継続中

(山形県、福島県、新潟県、富山県、石川県、福井県、岐阜県)

## (4) 道路 (8/4 13:30 時点)

○高速道路

被災による通行止め : なし

雨量基準超過による通行止め : 1 路線 2 区間

E49 磐越自動車道 (津川 IC~安田 IC) 【2 区間】

○有料道路

被災による通行止め : なし

雨量基準超過による通行止め : なし

○直轄国道

被災による通行止め : 2 路線 3 区間

国道 7 号 (新潟県村上市) : 路面冠水

国道 113 号 (山形県飯豊町) : 道路流出 1 箇所

国道 113 号 (新潟県村上市) : 道路流出 1 箇所

○補助国道

被災による通行止め : 17 路線 24 区間

国道 101 号 (青森県深浦町) : 路面冠水

国道 102 号 (青森県十和田市) : 土砂崩れ

国道 102 号 (青森県平川市、十和田市) : 土砂流出

国道 103 号 (青森県十和田市) : 路面冠水

国道 103 号（青森県十和田市）：土砂流出  
国道 157 号（石川県白山市）：土砂流出  
国道 158 号（福井県福井市）：土砂流出、路面冠水  
国道 121 号（山形県米沢市）：道路流出  
国道 280 号（青森県外ヶ浜町）：土砂崩れ  
国道 282 号（青森県平川市）：路肩崩壊  
国道 287 号（山形県米沢市）：土砂流出  
国道 290 号（新潟県関川村）：路面冠水  
国道 290 号（新潟県村上市）：路面冠水 2 区間  
国道 339 号（青森県外ヶ浜町）土砂崩れ  
国道 339 号（青森県中泊町）：法面崩壊  
国道 340 号（岩手県葛巻町）：土砂流出  
国道 345 号（新潟県村上市）：路面冠水  
国道 360 号（石川県白山市）：土砂流出【孤立有り】  
国道 416 号（福井県勝山市）：斜面崩壊  
国道 454 号（青森県平川市）：土砂流出  
国道 459 号（福島県北塩原村）：路面冠水  
国道 459 号（福島県喜多方市）：路面冠水  
国道 459 号（福島県二本松市）：土砂流出

○都道府県道等

被災による通行止め：6 県 26 区間 ※孤立 1 県 1 区間  
青森県 9 区間（路面冠水 2、倒木 1、法面崩壊 2、  
土砂崩れ 1、落石 3）

岩手県 1 区間（路肩崩壊 1）

山形県 6 区間（路面冠水 3、土砂流出 1、落橋 1、路面陥没 1）

※山形県飯豊町（いいでまち）の県道で橋が崩落。車が流されたとの  
情報あり。（事実確認はできていない）

福島県 4 区間（路面冠水 2、倒木 1、土砂崩れ 1）

※福島県喜多方市（きたかたし）の県道が被災（土砂崩れ）し孤立が発生。

新潟県 1 区間（路面冠水 1）

※新潟県村上市（むらかみし）の県道の孤立が解消。

石川県 5 区間（路面冠水 3、土砂流出 1、路肩崩壊 1）

※この他、市町村道で以下の被災あり

- ・ 山形県米沢市（よねざわし）の市道で橋が沈下。
- ・ 福島県北塩原村（きたしおばらむら）の村道が被災（道路損壊）し孤立が発生。

(5) 鉄道 (8/4 13:30 時点)

○施設被害

- ・ JR 東日本 奥羽線 <sup>しもかわぞい</sup> 下川沿<sup>おおだて</sup>～大館間 盛土流出 (秋田県)
- ・ JR 東日本 磐越西線 <sup>きたかた</sup> 喜多方<sup>やまと</sup>～山都間 橋梁倒壊 (福島県)
- ・ JR 東日本 米坂線 <sup>うぜんつばき</sup> 羽前椿<sup>てのこ</sup>～手ノ子間 橋梁倒壊 (山形県)

○運行状況

現在、運転を見合せている路線：6 事業者 18 路線  
今後、運転を見合わせることを発表している路線：なし

(6) 空港 (8/4 13:30 時点)

○運航に支障となる空港施設等の被害情報なし

○運航への影響

4 日 欠航便 61 便 (ANA43 便、JAL10 便、その他 8 便)

(7) 自動車 (8/4 10:00 時点)

・ バスの被害状況等

○高速バス：2 社 2 路線運休、0 社 0 路線一部運休

○路線バス：3 社 14 路線運休、5 社 14 路線一部運休

1 社営業所において停電発生

○宅配事業者：大手 5 社において一部地域で集配遅延等

・ その他被害状況等

上記時刻時点において被害情報は報告されていない。

(8) 下水道 (8/4 14:00 時点)

○新潟県村上市：下水処理場 1 箇所が浸水 (排水作業中)、マンホールポン  
プ (19 基) が停止 (詳細確認中)。

○新潟県関川村：道路橋の流出に伴う下水道管の流出 (詳細確認中)。

(9) 海事 (8/4 12:00 時点)

○1 事業者 1 航路において一部運休

(10) 港湾 (8/4 13:00 時点)

○新潟港 (臨港道路)

新潟みなとトンネルにおいて、8/4 (木) 9:15 から降雨による通行止め。  
その後、トンネル内の雨水流入を改善し、同日 9:35 に通行止めを解除。

○岩船港（地方港湾：新潟県）

港内に漂流物の滞留が発生し、高速船が欠航。詳細確認中。

○八戸港（重要港湾：青森県）

泊地等の複数の水域に漂流物の滞留が発生。詳細確認中。

(11)観光（8/4 14:00 時点）

○宿泊施設被害

- ・新潟県岩船郡の宿泊施設 4 軒で浸水等の被害。
- ・福島県北塩原村のホテル 1 軒が土砂崩れによる通行止めで孤立状態。  
（人的、建物、電気・水道などのライフラインに被害は無し。）

(12) 海岸、公園、都市、物流

○被害情報なし

## 4 国土交通省の対応

(1) 記者会見

○合同記者会見（水管理・国土保全局・気象庁 8/3 20:15、8/4 2:50、6:00）

(2) ホットライン構築状況

○東北、北陸、中部、近畿 42 市町村とホットラインを構築（青森 1、岩手 1、秋田 7、山形 13、新潟 8、富山県 2、石川県 3、岐阜県 2、福井県 3）

(3) TEC-FORCE 等

○全体 本日（8/4）、67 人を派遣

リエゾン 4 県 13 市町村へ 32 人を派遣中

（青森県 2、山形県 2、新潟県 3、石川県 2、長井市 1、飯豊町 2、大江町 4、米沢市 2、南陽市 2、高畠町 2、川西町 2、村上市 2、関川村 2、小国町 1、小松市 1、白山市 1、能美市 1）

JETT 3 県 7 市町へ 32 人を派遣中

（山形県 3、新潟県 4、石川県 4、米沢市 3、長井市 3、南陽市 3、高畠町 3、川西町 3、飯豊町 3、大江町 3）

被災状況調査 砂防班 1 班 3 人を派遣中

○広域派遣

・関東地整、中部地整による先遣班、被災状況調査班、応急対策班 11 班 34 人及び災害対策機械（ポンプ車 4 台、照明車 3 台）を東北地整に派遣。

○防災ヘリコプターによる広域被災状況調査

・本日（8/4）防災ヘリ 2 機により、青森、山形、新潟県内を調査実施

## 5 海上保安庁の対応（8/4 13:00 時点）

(1) 対応体制等

8月 3日 午前8時40分 第二管区対策室設置  
午後7時15分 官邸危機管理センターに官邸連絡室設置  
海上保安庁対策室設置  
午後10時5分 第九管区対策室設置

(2) 投入勢力等

○巡視船艇・航空機

① 巡視船艇 4隻 (PLH1隻、PL1隻、PS1隻、CL1隻)  
(延べ6隻、PLH2隻、PL2隻、PS1隻、CL1隻)  
内訳 投入 2隻 (PS1隻、CL1隻)  
待機 2隻 (PLH1隻、PL1隻)

② 航空機 4機 (固定翼1機、回転翼3機)  
(延べ8機、固定翼2機、回転翼6機)  
内訳 投入 2機 (固定翼機1機、回転翼機1機)  
待機 2機 (回転翼機2機)

○人員

① 機動救難士 5名 (仙台基地3名、新潟基地2名)  
(延べ10名、仙台基地6名、新潟基地4名)

○リエゾン (延べ10名)

① 青森県庁 0名 (延べ2名)  
② 山形県庁 2名 (延べ4名)  
③ 新潟県庁 2名 (延べ2名)  
④ 石川県庁 2名 (延べ2名)

(3) 対応状況等

○118番通報状況 なし

○被害への対応状況

① 新潟県対策本部より第九管区対策室あて、「村上市立花においてトラックが横転し、運転手の救助が必要なところ、防災ヘリ及び県警ヘリが対応不可であるため、海上保安庁において対応可能か」旨連絡を受けたもの。

現場上空の天候不良のため、対応不可である旨回答。その後県警ヘリにより運転手の救助が行われた。

② 8月4日午前7時45分、荒川マリーナ上流を定係地とする船舶所有者から、新潟海上保安部あて「自分のボートが洪水により流され

た。午前7時30分頃に海に流出するところを見た」旨連絡があったもの。

巡視艇及び航空機を発動し、荒川河口周辺海域を捜索するも、発見に至らず。

- 航行警報等の発出状況  
海の安全情報発出 2件

問合先：水管理・国土保全局防災課災害対策室 小林 代 表：03-5253-8111 内線35-822 直 通：03-5253-8461
---